

平成23年・24年度 年間テーマ

伝えよう 日本のこころを！

広めよう 人の輪を！



ご挨拶
部長
津和 邦明

題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪南支部
永和青年部
奈良県北葛城郡広陵町馬見北7-4-14-13
山本 義次 方

部長を拝命して、二年が経とうとしています。本年は五月二十日に松花堂庭園におきまして、永和・なにわ両青年部として最後の大寄せ茶会「松花茶会」を開催させていただきました。青年部らしく創意工夫し、精一杯のおもてなしをさせていただきました。無事、成功裏に終える事ができましたことを、親先生はじめ皆様方にお礼申し上げます。また今年度は、来期から青年部が合併するにあたり、その準備を一步一步進めて参りました。二十年の歴史による、青年部それぞれの文化の違いを如何に融合させていくのかが、次年度以降の課題となってくるかと思いますが、一致団結して、更に精進して参りたいと思います。

厳しい経済状況の中、目まぐるしい変化が続きますが、親先生をはじめ、諸先輩方のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



五月晴れの清々しい空気に包まれた中、八幡市立松花堂庭園・別館美術館にて永和・なにわ合同大寄せ茶会「松花茶会」を行いました。

会場のある八幡市の北では、桂川・宇治川・木津川が合流して淀川になります。永和青年部担当の薄茶席では、お床に鵬雲斎大宗匠筆「水上青々翠」のお軸を掛けさせて頂きました。結果などを、水にちなんだもので取り合せ、広い脇床には、数十本の菖蒲を生けました。前日準備の時には全て蕾だった菖蒲が、当日の朝には七分咲き、お昼には満開とな

永和・なにわ合同 大寄せ茶会「松花茶会」

五月二十日(日) 八幡市立松花堂庭園

り、席入りされましたお客様には、水辺の雰囲気を感じながら楽しんでいただけました事を嬉しく思いました。

また、薄茶席に隣接するロビーに、会員がこれまでの青年部行事で製作した茶碗・茶杓・竹花入・蒔絵や数寄屋袋・古帛紗・楊枝など、手造りの作品を展示しました。



これらのうち、昨半夏の蒔絵体験で製作した丸盆は、薄茶席で菓子器として使用しました。

今回は永和・なにわ青年部として、それぞれ担当を分ける形の茶会としては最後となる節目の茶会で、改



めて親先生、先輩方のご指導に感謝するとともに、これまでの永和青年部の経験をもとに、これからも皆で力を合わせて、よりよい青年部活動を続けて参りたいと、決意を新たにす機会となりました。



- 平成二十四年度 行事**
- 第一回全体会議と新年会
二月四日(土)
すたんど割烹日本
 - 永和・なにわ合同大寄せ茶会「松花茶会」
五月二十日(日)
八幡市立松花堂庭園
 - 第二回全体会議と研修会
九月十六日(日)
細見美術館・六盛
 - 生國魂神社献茶式 副席
十月二十八日(日)
生國魂神社
 - 七五三茶会
十一月三日(土)
生國魂神社
 - 交流茶会
十二月二日(日)
堺市茶室 仲庵
 - 総会
十二月九日(日)
大阪ガーデンパレス